

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Access実習	必修	84
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
高井 和美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
法人企画課および教育研修部において、顧客データの管理・研修会の企画運営などを経験	

(3) 授業概要

データベースの操作技術を基本から応用まで身に付け、簡単なデータベースを構築できる技術を習得するための授業。
ACCESSのテーブル・クエリ・フォーム・レポート・マクロなどの作成などを幅広く習得していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

サートファイ ビジネスデータベースAccess2019技能認定試験3～2級の合格

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、課題ファイルが提出され、その完成度を含めて評価する

(6) 使用教材・教具

FOM出版 よくわかるAccess2019基礎
サートファイ ビジネスデータベース技能認定試験問題集(2019) 他、補助プリント

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Access実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Accessの概要	テキストに沿って、パソコンで実習
	2	Accessの基本操作 起動と既存のデータベースの開き方	〃
	3	データベースの設計と作成	〃
	4	テーブルの概要とビュー	〃
	5	テーブルとフィールドの検討	〃
	6	商品マスターテーブルを作成する	〃
	7	得意先マスターを作成する	〃
	8	売上データを作成する	〃
	9	リレーションシップの作成	〃
	10	クエリによるデータの加工	〃
	11	クエリの概要とビュー	〃
	12	フィールドの登録 実行	〃
	13	クエリの操作 選択クエリ・ウィザードを使う	〃
	14	集計クエリ・パラメータクエリ・並べ替え	〃
	15	抽出条件の設定・演算フィールドの作成・関数の使用	〃
	16	〃	〃
	17	クロス集計クエリ・アクションクエリ	〃
	18	〃	〃
	19	フォームの作成・編集	〃
	20	デザインビューから作成・ウィザードを使った作成	〃
	21	フォームの設計	〃
	22	フォームの編集1	〃
	23	フォームの編集2	〃
	24	レポートの作成・編集	〃
	25	デザインビューからの作成・ウィザードを使った作成	〃
	26	レポートの編集1	〃
	27	レポートの編集2	〃
	28	レポートの編集3	〃
	29	Let's Try①	〃
	30	Let's Try②	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Access実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	総合問題1	指導者とともに全員で実習
	32	〃	〃
	33	〃	〃
	34	総合問題2	指導者とともに全員で実習
	35	〃	〃
	36	〃	〃
	37	問題集のデータインストール	認定試験問題集をつかって紙ベースで実習
	38	3級 実技練習問題1	〃
	39	3級 実技練習問題1	〃
	40	3級 実技練習問題2	〃
	41	3級 実技練習問題2	〃
	42	3級 実技練習問題3	〃
	43	3級 実技練習問題3	〃
	44	3級 実技練習問題4	〃
	45	3級 実技練習問題4	〃
	46	試験プログラムの使い方	試験プログラムを使って実習
	47	3級 実技模擬問題1	〃
	48	3級 実技模擬問題1	〃
	49	3級 実技模擬問題2	〃
	50	3級 実技模擬問題2	〃
	51	3級 実技模擬問題3	〃
	52	3級 実技模擬問題3	〃
	53	3級 実技模擬問題4	〃
	54	3級 実技模擬問題4	〃
	55	3級 実技模擬問題5	〃
	56	3級 実技模擬問題5	〃
	57	3級 実技模擬問題6	〃
	58	3級 実技模擬問題6	〃
	59	2級 実技練習問題1	認定試験問題集をつかって紙ベースで実習
	60	2級 実技練習問題1	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Access実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	2級 知識練習問題1 Accessの概要・テーブル・クエリ	認定試験問題集をつかって紙ベースで実習
	62	2級 実技練習問題2	〃
	63	2級 実技練習問題2	〃
	64	2級 知識練習問題2 フォーム・レポート・マクロ・式の作成	〃
	65	2級 実技練習問題3	〃
	66	2級 実技練習問題3	〃
	67	2級 実技模擬問題1	試験プログラムを使って実習
	68	2級 実技模擬問題1	〃
	69	2級 実技模擬問題1	〃
	70	2級 実技模擬問題2	〃
	71	2級 実技模擬問題2	〃
	72	2級 実技模擬問題2	〃
	73	2級 実技模擬問題3	〃
	74	2級 実技模擬問題3	〃
	75	2級 実技模擬問題3	〃
	76	模擬テスト	〃
	77	模擬テスト	〃
	78	模擬テスト	〃
	79	模擬テスト	〃
	80	模擬テスト	〃
	82	模擬テスト	〃
	83	模擬テスト	〃
	84	模擬テスト	〃
	85		
	86		
	87		
	85		
	86		
	87		
	88		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
AIリテラシー	必修	36
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
営業、営業事務、企画業務、指導	

(3) 授業概要

人工知能の概要や学習方法に関する基礎知識を学び、各種のAIシステムを自らの業務で利活用するための能力を養う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

AI検定の合格を最終目標とするが、AIがこれからの社会やビジネスでどのように活用され、多くの利便性をもたらしているかを理解するとともに、どのようなものに活用できそうかといった感覚を養う。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、
個人、グループでのレポート:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

「AIのしくみと活用がしっかりわかる教科書」、各自のノートPC、AIリテラシー動画教材

(7) 授業にあたっての留意点

「学ぶ」ということに加えて、自ら調べてレポートを作成する要素も取り入れる。興味を持って調査する意欲を持つこと。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 AIリテラシー

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	第1章 AIの概要	テキストP12～P35、授業用プリント・PowerPoint
	2		
	3		
2	4	第2章 AIの歴史、様々なAIとこれからのAI	テキストP12～P35、授業用プリント・PowerPoint
	5		
	6		
3	7	第3章 AI分野の課題	テキストP12～P35、授業用プリント・PowerPoint
	8		
	9		
4	10	第4章 AIの関連知識	テキストP12～P35、授業用プリント・PowerPoint
	11		
	12		
5	13	第5章 機械学習	テキストP36～P68、授業用プリント・PowerPoint
	14		
	15		
6	16	第6章 深層学習	テキストP36～P68、授業用プリント・PowerPoint
	17		
	18		
7	19	第7章 深層学習の種類	テキストP130～P192、授業用プリント・PowerPoint
	20	第8章 産業への応用、AI社会の実現に向けて	授業用プリント・PowerPoint
	21	第9章 知的財産の保護	授業用プリント・PowerPoint
	22	第10章 基礎数学	授業用プリント・PowerPoint
	23	模擬テスト①	
	24	模擬テスト①解答・解説	
8	25	模擬テスト②	
	26	模擬テスト②解答・解説	
	27	模擬テスト③	
	28	模擬テスト③解答・解説	
	29	模擬テスト④	
	30	模擬テスト④解答・解説	

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 AIリテラシー

W	時間	授業内容	授業方法
9	31	模擬テスト⑤	
	32	模擬テスト⑤解答・解説	
	33	模擬テスト⑥	
	34	模擬テスト⑥解答・解説	
	35	模擬テスト⑦	
	36	模擬テスト⑦解答・解説	
	37		
	38		
	39		
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Excel実習	必修	87
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
高井 和美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
法人企画課および教育研修部において、顧客データの管理・研修会の企画運営などを経験	

(3) 授業概要

EXCELの操作技術の基礎をしっかりと築き、応用できるような操作技術・考え方などを習得するための授業。
簡単な関数から、複雑な関数・関数の組み合わせ、グラフ・簡単なデータベースの作成などを幅広く習得していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

MOS(Excel2019)の合格および、Excelを使ったデータの応用

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、課題ファイルが提出され、その完成度を含めて評価する

(6) 使用教材・教具

MOS出版 MOS Excel2019 対策テキスト&問題集
他プリント、ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ワークシートやブックの管理	テキストに沿って、パソコンで実習
	2	データの検索・名前付きセル・要素の移動	〃
	3	ハイパーリンクの挿入と削除	〃
	4	ページ設定・ヘッダーやフッター・行の高さ・列の幅	〃
	5	オプションと表示のカスタマイズ	〃
	6	プロパティの変更・数式の表示	〃
	7	ツールバーのカスタマイズ	〃
	8	印刷範囲・問題の検査・外部データのインポート	〃
	9	確認問題	〃
	10	セルやセル範囲のデータの管理	〃
	11	オートフィル・形式を選択して貼り付け・行と列の挿入	〃
	12	セルの挿入・シートの挿入と削除	〃
	13	セルやセル範囲の書式設定	〃
	14	配置・文字方向・インデント	〃
	15	テキストの折り返しと縮小表示	〃
	16	セル結合と結合の解除	〃
	17	数値の書式設定	〃
	18	セルのスタイル・書式のクリア	〃
	19	名前付き範囲の定義と参照	〃
	20	テーブルに名前を設定する	〃
	21	スパークライン・組込み条件付き書式	〃
	22	テーブルの作成と書式設定	〃
	23	セル範囲からテーブルを作成	〃
	24	テーブルスタイル・テーブルの解除	〃
	25	テーブルに行や列を追加・スタイルのオプションの変更	〃
	26	集計行の挿入と設定	〃
	27	データの並べ替えとフィルタ	〃
	28	確認問題	〃
	29	数式や関数を使用した演算の実行	〃
	30	相対参照・絶対参照・複合参照	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	SUM、AVERAGE、MAX、MIN関数	テキストに沿って、パソコンで実習
	32	COUNT、COUNTA、COUNTBLANK関数	〃
	33	〃	〃
	34	IF関数を使用した論理演算	〃
	35	〃	〃
	36	〃	〃
	37	〃	〃
	38	UPPER、LOWER、LEN関数	〃
	39	〃	〃
	40	CONCAT、TEXTJOIN関数	〃
	41	〃	〃
	42	確認問題	〃
	43	各種関数を設定する練習問題	補助プリントにて実習と解説
	44	〃	〃
	45	〃	〃
	46	〃	〃
	47	グラフの管理	テキストに沿って、パソコンで実習
	48	グラフの作成と編集	〃
	49	〃	〃
	50	行と列の切り替え・データ範囲の追加・要素の追加	〃
	51	グラフのレイアウト・スタイル・代替テキスト	〃
	52	サイズ変更、レイアウトやスタイルの設定	〃
	53	要素の追加や変更、グラフシートへの移動	〃
	54	テキストボックスや図形の追加	〃
	55	画像の挿入、画像の編集	〃
	56	オブジェクトの代替テキストの挿入	〃
	57	オブジェクトのプロパティの変更	〃
	58	簡単なExcelの練習問題1(初級レベル)	補助プリントにて実習と解説
	59	簡単なExcelの練習問題2(初級レベル)	〃
	60	簡単なExcelの練習問題3(初級レベル)	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実習

W	時間	授業内容	授業方法
	61	簡単なExcelの練習問題4(初級レベル)	補助プリントにて実習と解説
	62	少し高度なExcelの練習問題1(中級レベル)	〃
	63	少し高度なExcelの練習問題2(中級レベル)	〃
	64	少し高度なExcelの練習問題3(中級レベル)	〃
	65	少し高度なExcelの練習問題4(中級レベル)	〃
	66	模擬テスト1	模擬テストプログラムでの実習・採点・解説
	67	模擬テスト1 復習	〃
	68	〃	〃
	69	模擬テスト2	〃
	70	模擬テスト2 復習	〃
	71	〃	〃
	72	模擬テスト3	〃
	73	模擬テスト3 復習	〃
	74	〃	〃
	75	模擬テスト4	〃
	76	模擬テスト4 復習	〃
	77	〃	〃
	78	模擬テスト5	〃
	79	模擬テスト5 復習	〃
	80	〃	〃
	81	模擬試験(苦手問題の攻略)	〃
	82	〃	〃
	83	〃	〃
	84	〃	〃
	85	〃	〃
	86	〃	〃
	87	〃	〃

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Excel実践	必修	60
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科 2年／ビジネス秘書・事務学科 2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
高井 和美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
法人企画課および教育研修部において、顧客データの管理・研修会の企画運営などを経験	

(3) 授業概要

Excel操作技術の復習ののち、Excelを使って社会・オフィスで必要な書類をいかに効率よく作成するかを考えて応用できる技術を習得する

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

指示書に従い、数式を自分で考え、効率な文書を作成できるようになる

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、課題ファイルが提出され、その完成度を含めて評価する

(6) 使用教材・教具

実践ドリルで学ぶOffice活用術(noa出版)・プリント対応・ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実践

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Excel関数の確認	プリントにそって、パソコンで実習
	2	IF・ネスト・AND・OR・NOT	〃
	3	SUMIFS・AVERAGEIFS・COUNTIFS	〃
	4	復習を兼ねた練習問題1	演習
	5	復習を兼ねた練習問題2	〃
	6	MATCH・INDEX	プリントにそって、パソコンで実習
	7	TODAY・NOW・DATE・DATEDIF	〃
	8	PMT・FV・PV・NPER・RATE	〃
	9	復習を兼ねた練習問題3	演習
	10	復習を兼ねた練習問題4	〃
	11	WEEKDAY・WORKDAY・NETWORKDAYS	プリントにそって、パソコンで実習
	12	DATEBASE関数①	〃
	13	DATEBASE関数②	〃
	14	復習を兼ねた練習問題5	演習
	15	復習を兼ねた練習問題6	〃
	16	高度な機能を使用したグラフの作成	〃
	17	2軸グラフ・近似曲線	〃
	18	ピボットテーブル・ピボットグラフ	〃
	19	復習を兼ねた練習問題7	演習
	20	復習を兼ねた練習問題8	〃
	21	フィルタの詳細設定	プリントにそって、パソコンで実習
	22	ゴールシーク・ソルバー・統合	〃
	23	復習を兼ねた練習問題9	演習
	24	復習を兼ねた練習問題10	〃
	25	STEP1	実践ドリルで学ぶOffice活用術
	26	〃	〃
	27	〃	〃
	28	STEP2	〃
	29	〃	〃
	30	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Excel実践

W	時間	授業内容	授業方法
	31	STEP3	実践ドリルで学ぶOffice活用術
	32	〃	〃
	33	〃	〃
	34	STEP4	〃
	35	〃	〃
	36	〃	〃
	37	STEP5	〃
	38	〃	〃
	39	〃	〃
	40	STEP6	〃
	41	〃	〃
	42	〃	〃
	43	実践Drill1	〃
	44	〃	〃
	45	〃	〃
	46	実践Drill2	〃
	47	〃	〃
	48	〃	〃
	49	WordとExcelの活用 STEP1	〃
	50	〃	〃
	51	〃	〃
	52	WordとExcelの活用 STEP2	〃
	53	〃	〃
	54	〃	〃
	55	総合練習問題	プリントにそって、パソコンで実習
	56	総合練習問題	〃
	57	総合練習問題	〃
	58	総合練習問題	〃
	59	総合練習問題	〃
	60	総合練習問題	〃

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ICT実習 I	必修	75
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
営業、営業事務、企画業務、指導	

(3) 授業概要

<p>現代社会に対応すべく、企業における活用事例を通して、学びと実践の結びつけを狙う。また、企業の方との接点を持つことで社会性を身に付ける。その過程で企画～調査～レポートを繰り返し、最終的には一つの企画提案ができる人財を育成する。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>企業の商材を活用し、管理・運営、企業側の目的を学び、新たな視点で企画していく。プロジェクトチームを発足させ、企業に対して企画提案していく。 それらの授業を通して、企画・開発力の養成はもちろんのこと、企業スタッフとのやりとりから社会性を身につける。また、伝えるためのプレゼンテーション能力も育成していく。</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%を前提として、PowerPointを利用して、3人と4人(もしくは3人と2人と2人)のグループで作成する。その内容を4段階評価(点数換算:100～80点⇒A、79～70点⇒B、69～60点⇒C、59～0点⇒D)する。学生の自己評価(30%)および企業からの評価(70%)を合わせて、総合評価としていく。</p>

(6) 使用教材・教具

筆記用具、ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ICT実習 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	授業目的の理解	講義
	2	おすすめ学習アプリ_リサーチ&プレゼン①	実習
	3	おすすめ学習アプリ_リサーチ&プレゼン②	実習
	4	PowerPoint使用方法の確認・習得	講義
	5	PowerPoint使用方法の確認・習得	実習
	6	PowerPoint使用方法の確認・習得	実習
	7	おすすめ学習アプリ_リサーチ&プレゼン③	講義
	8	おすすめ学習アプリ_リサーチ&プレゼン④	実習
	9	おすすめ学習アプリ_リサーチ&プレゼン⑤	実習
	10	基調講演	企業連携
	11		企業連携
	12	グループ分け/商品企画会議/今後の展開	企業連携
	13	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	14	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	15	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	16	第1回プロジェクト報告会	企業連携
	17		企業連携
	18		企業連携
	19	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	20	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	21	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	22	調査/資料作成/報告準備	実習
	23	調査/資料作成/報告準備	実習
	24	調査/資料作成/報告準備	実習
	25	第2回プロジェクト報告会	企業連携
	26		企業連携
	27		企業連携
	28	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	29	企画/調査/資料作成/報告準備	実習
	30	企画/調査/資料作成/報告準備	実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ICT実習 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	調査/資料作成/報告準備	実習
	32	調査/資料作成/報告準備	実習
	33	調査/資料作成/報告準備	実習
	34	調査/資料作成/報告準備	実習
	35	調査/資料作成/報告準備	実習
	36	調査/資料作成/報告準備	実習
	37	第3回プロジェクト報告会	企業連携
	38		企業連携
	39		企業連携
	40	調査/資料作成/報告準備	実習
	41	調査/資料作成/報告準備	実習
	42	調査/資料作成/報告準備	実習
	43	調査/資料作成/報告準備	実習
	44	調査/資料作成/報告準備	実習
	45	調査/資料作成/報告準備	実習
	46	調査/資料作成/報告準備	実習
	47	調査/資料作成/報告準備	実習
	48	調査/資料作成/報告準備	実習
	49	第4回プロジェクト報告会	企業連携
	50		企業連携
	51		企業連携
	52	調査/資料作成/報告準備	実習
	53	調査/資料作成/報告準備	実習
	54	調査/資料作成/報告準備	実習
	55	調査/資料作成/報告準備	実習
	56	調査/資料作成/報告準備	実習
	57	調査/資料作成/報告準備	実習
	58	調査/資料作成/報告準備	実習
	59	調査/資料作成/報告準備	実習
	60	調査/資料作成/報告準備	実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ICT実習 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	第5回プロジェクト報告会	企業連携
	62		企業連携
	63		企業連携
	64	調査/資料作成/報告準備	実習
	65	調査/資料作成/報告準備	実習
	66	調査/資料作成/報告準備	実習
	67	調査/資料作成/報告準備	実習
	68	調査/資料作成/報告準備	実習
	69	調査/資料作成/報告準備	実習
	70	調査/資料作成/報告準備	実習
	71	調査/資料作成/報告準備	実習
	72	調査/資料作成/報告準備	実習
	73	中間発表会①	企業連携＋発表会
	74	中間発表会②	企業連携＋発表会
	75	振り返りと次年度への課題抽出	実習
	76		
	77		
	78		
	79		
	80		
	81		
	82		
	83		
	84		
	85		
	86		
	87		
	88		
	89		
	90		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ICT実習Ⅱ	必修	60
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
営業、営業事務、企画業務、指導	

(3) 授業概要

現代社会に対応すべく、企業における活用事例を通して、学びと実践の結びつけを狙う。また、企業の方との接点を持つことで社会性を身に付ける。その過程で企画・制作した商品の販売戦略を策定・提案ができる人財を育成する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

企業の商材を活用し、管理・運営、企業側の目的を学び、企画した商材の販売戦略を練るプロジェクトチームを発足させていく。
それらの授業を通して、販売・調査力の養成はもちろんのこと、企業スタッフとのやりとりから社会性を身につける。また、伝えるためのプレゼンテーション能力も育成していく。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、PowerPointを利用して、3人と4人(もしくは3人と2人と2人)のグループで作成する。その内容を4段階評価(点数換算:100～80点⇒A、79～70点⇒B、69～60点⇒C、59～0点⇒D)する。学生の自己評価(30%)および企業からの評価(70%)を合わせて、総合評価としていく。

(6) 使用教材・教具

筆記用具、ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ICT実習Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	課題に対するスケジュール策定	企業連携
	2	課題に対するスケジュール策定	企業連携
	3	課題に対するスケジュール策定	企業連携
	4	調査/資料作成/報告準備	実習
	5	調査/資料作成/報告準備	実習
	6	調査/資料作成/報告準備	実習
	7	調査/資料作成/報告準備	実習
	8	調査/資料作成/報告準備	実習
	9	調査/資料作成/報告準備	実習
	10	調査/資料作成/報告準備	実習
	11	調査/資料作成/報告準備	実習
	12	調査/資料作成/報告準備	実習
	13	第1回プロジェクト報告会	企業連携
	14		企業連携
	15		企業連携
	16	調査/資料作成/報告準備	実習
	17	調査/資料作成/報告準備	実習
	18	調査/資料作成/報告準備	実習
	19	調査/資料作成/報告準備	実習
	20	調査/資料作成/報告準備	実習
	21	調査/資料作成/報告準備	実習
	22	調査/資料作成/報告準備	実習
	23	調査/資料作成/報告準備	実習
	24	調査/資料作成/報告準備	実習
	25	第2回プロジェクト報告会	企業連携
	26		企業連携
	27		企業連携
	28	調査/資料作成/報告準備	実習
	29	調査/資料作成/報告準備	実習
	30	調査/資料作成/報告準備	実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ICT実習Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	調査/資料作成/報告準備	実習
	32	調査/資料作成/報告準備	実習
	33	調査/資料作成/報告準備	実習
	34	第3回プロジェクト報告会	企業連携
	35	第3回プロジェクト報告会	企業連携
	36	第3回プロジェクト報告会	企業連携
	37	調査/資料作成/報告準備	実習
	38	調査/資料作成/報告準備	実習
	39	調査/資料作成/報告準備	実習
	40	調査/資料作成/報告準備	実習
	41	調査/資料作成/報告準備	実習
	42	調査/資料作成/報告準備	実習
	43	調査/資料作成/報告準備	実習
	44	調査/資料作成/報告準備	実習
	45	調査/資料作成/報告準備	実習
	46	調査/資料作成/報告準備	実習
	47	調査/資料作成/報告準備	実習
	48	調査/資料作成/報告準備	実習
	49	調査/資料作成/報告準備	実習
	50	調査/資料作成/報告準備	実習
	51	調査/資料作成/報告準備	実習
	52	調査/資料作成/報告準備	実習
	53	調査/資料作成/報告準備	実習
	54	調査/資料作成/報告準備	実習
	55	調査/資料作成/報告準備	実習
	56	調査/資料作成/報告準備	実習
	57	調査/資料作成/報告準備	実習
	58	最終発表会①	企業連携＋発表会
	59	最終発表会②	企業連携＋発表会
	60	最終発表会③	企業連携＋発表会

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ITビジネス	必修	60
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
営業、営業事務、企画業務、指導	

(3) 授業概要

ITの基礎的知識の再習得を前提として、様々な事例につなげ現代での活用例をイメージし、体系的な習得を目指す。
また、情報処理技術者能力認定試験の合格を目指す。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

ITに関する体系的な理解

サーティファイ主催 情報処理技術者能力認定試験3級 合格

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、①検定試験結果、②模擬試験結果をもとに総合的に評価

(6) 使用教材・教具

キタミ式イラストIT塾 ITパスポート 令和05年、情報処理技術者能力認定試験問題集
筆記用具、ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ITビジネス

W	時間	授業内容	授業方法
	1	基数変換	説明、問題演習、解説
	2	基数変換	説明、問題演習、解説
	3	基数変換	説明、問題演習、解説
	4	基数変換	説明、問題演習、解説
	5	ゾーン10進数とパック10進数	説明、問題演習、解説
	6	単位の変換、補数	説明、問題演習、解説
	7	論理演算と論理回路	説明、問題演習、解説
	8	データ構造(リスト、キュー)	説明、問題演習、解説
	9	データ構造(スタック、2分木)	説明、問題演習、解説
	10	整列、サーチ、マージ	説明、問題演習、解説
	11	フローチャート(流れ図)	説明、問題演習、解説
	12	プログラミング言語	説明、問題演習、解説
	13	コンピュータの5大装置	説明、問題演習、解説
	14	レジスタとアドレス指定方式	説明、問題演習、解説
	15	アクセス速度と記憶容量	説明、問題演習、解説
	16	磁気ディスクの構造とアクセス時間	説明、問題演習、解説
	17	磁気ディスクの構造と回転速度	説明、問題演習、解説
	18	様々な補助記憶装置(光ディスク、磁気テープ)	説明、問題演習、解説
	19	インターフェースとデータ転送方式	説明、問題演習、解説
	20	入力装置、出力装置	説明、問題演習、解説
	21	ネットワークとシステム構成	説明、問題演習、解説
	22	仮想記憶方式、OSのタスク管理	説明、問題演習、解説
	23	ファイル、レコード、フィールド、ディレクトリ構造	説明、問題演習、解説
	24	半導体メモリ(ROMとRAM)	説明、問題演習、解説
	25	GUI、マウス操作、画面設計(各種ボタン)	説明、問題演習、解説
	26	インターネットとプロトコル、ネットワーク構成	説明、問題演習、解説
	27	暗号化技法(公開鍵、秘密鍵、認証局)	説明、問題演習、解説
	28	アクセス権(ID、パスワード、生体認証)とウィルス	説明、問題演習、解説
	29	データの流れ(DFD、E-R図、決定表)	説明、問題演習、解説
	30	システム開発の工程、構造化プログラミング、テスト	説明、問題演習、解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ITビジネス

W	時間	授業内容	授業方法
	31	ビジネスインダストリ(CAD、CAM、POS)	説明、問題演習、解説
	32	電子商取引(EC、EDI)と著作権	説明、問題演習、解説
	33	国際標準化機構、電気電子学会	説明、問題演習、解説
	34	記憶容量、速度の単位変換	説明、問題演習、解説
	35	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	36	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	37	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	38	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	39	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	40	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	41	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	42	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	43	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	44	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	45	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	46	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	47	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	48	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	49	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	50	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	51	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	52	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	53	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	54	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	55	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	56	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	57	問題集による総合演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	58	模擬問題による演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	59	模擬問題による演習	問題集、過去問題による答案作成練習
	60	模擬問題による演習	問題集、過去問題による答案作成練習

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
PowerPoint実習	必修	42
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
高井 和美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
法人企画課および教育研修部において、顧客データの管理・研修会の企画運営などを経験	

(3) 授業概要

Power Pointの操作技術を基本から応用まで身に付け、あらゆる操作技術を身につけるための授業。
Power Pointの基本的な使い方はもちろん、効果的なプレゼンテーション技術も学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

MOS(Power Point2019)の合格 および 応用

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、課題ファイルが提出され、その完成度を含めて評価する

(6) 使用教材・教具

FOM出版 MOS Power Point365&2019 対策テキスト&問題集
他模擬テストプログラム、ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 PowerPint実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	プレゼンテーションの管理	テキストに沿って、パソコンで実習
	2	表示やオプションの変更	〃
	3	印刷・スライドショー・配布資料・ノートマスタ	〃
	4	スライドの管理	〃
	5	挿入・複製・外部データからスライドを作成	〃
	6	表示・非表示・並べ替え・グループ化	〃
	7	テキスト・図形・画像の挿入と書式設定	〃
	8	箇条書き・段落番号・段組み・組込みスタイル	〃
	9	リンクの挿入	〃
	10	図形の挿入・図形の書式・トリミング	〃
	11	図形の組込みスタイル・図形の効果	〃
	12	スクリーンショット・画面の領域	〃
	13	グラフィック要素の挿入と書式設定	〃
	14	グラフの挿入と変更	〃
	15	SmartArtの挿入と設定	〃
	16	3Dモデルの挿入と変更	〃
	17	メディアの挿入と管理	〃
	18	確認問題	〃
	19	画面の切り替えとアニメーションの適用	〃
	20	画面の切り替え効果の設定・編集	〃
	21	アニメーションの挿入と編集	〃
	22	スライドショーの設定・編集・実行	〃
	23	プレゼンテーションの管理	〃
	24	コメントの挿入・コメントのレビュー・ノートの作成	〃
	25	模擬テスト1	試験プログラムで模擬テスト実施・解説(FOM出版)
	26	模擬テスト1復習	〃
	27	模擬テスト2	〃
	28	模擬テスト2 復習	〃
	29	模擬テスト3	〃
	30	模擬テスト3 復習	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 PowerPint実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	模擬テスト4	試験プログラムで模擬テスト実施・解説(FOM出版)
	32	模擬テスト4 復習	〃
	33	模擬テスト5	〃
	34	模擬テスト5 復習	〃
	35	別プログラム用意でき次第、模擬テスト	〃
	36	〃	〃
	37	〃	〃
	38	〃	〃
	39	苦手部分の復習	〃
	40	〃	〃
	41	〃	〃
	42	〃	〃
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
SNSマーケティング	必修	102
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
社会人向けPCスクールで指導、法人授業として各企業のPC研修などを経験	

(3) 授業概要

実習、座学を通じて、SNSの仕事に必要な知識を総合的に身につけ、企業のSNS運用、活用方法を自分で考えて設計することができる。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

サーティファイ協会SNSマーケティング検定 合格

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、課題ファイルが提出され、その完成度を含めて評価する

(6) 使用教材・教具

ウイネット出版 はじめて学ぶ人のSNSマーケティングテキスト、PC

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 SNSマーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション、デジタルマーケティングの基礎知識と基礎教養	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	2	LetroStudioレクチャー	〃
	3	〃	〃
	4	SNS媒体基礎知識	〃
	5	クリエイティブとは	〃
	6	〃	〃
	7	企業投稿事例から学ぶSNSクリエイティブの考え方①	〃
	8	〃	〃
	9	基礎練習①（投稿テキスト作成）	〃
	10	〃	〃
	11	企業投稿事例から学ぶSNSクリエイティブの考え方②	〃
	12	〃	〃
	13	基礎練習②ー1（画像加工編集）	〃
	14	〃	〃
	15	個人実習①（静止画をメインにクリエイティブ制作）	〃
	16	〃	〃
	17	〃	〃
	18	〃	〃
	19	基礎練習②ー2（動画加工編集）	〃
	20	〃	〃
	21	個人実習②（スマホ撮影素材をメインにクリエイティブ制作）	〃
	22	〃	〃
	23	〃	〃
	24	〃	〃
	25	〃	〃
	26	〃	〃
	27	〃	〃
	28	〃	〃
	29	グループ撮影実習①	〃
	30	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 SNSマーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	31	グループ撮影実習①	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	32	〃	〃
	33	〃	〃
	34	〃	〃
	35	〃	〃
	36	〃	〃
	37	〃	〃
	38	〃	〃
	39	〃	〃
	40	〃	〃
	41	〃	〃
	42	〃	〃
	43	〃	〃
	44	個人実習④(素材ピックアップ＋企業視点インプット)	〃
	45	〃	〃
	46	〃	〃
	47	〃	〃
	48	個人実習⑤(素材撮影＋企業視点インプット)	〃
	49	〃	〃
	50	〃	〃
	51	〃	〃
	52	〃	〃
	53	グループ撮影実習②	〃
	54	〃	〃
	55	〃	〃
	56	〃	〃
	57	〃	〃
	58	〃	〃
	59	〃	〃
	60	〃	〃

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 SNSマーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	61	グループ撮影実習②	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	62	〃	〃
	63	〃	〃
	64	〃	〃
	65	グループ撮影実習③	〃
	66	〃	〃
	67	〃	〃
	68	〃	〃
	69	〃	〃
	70	〃	〃
	71	〃	〃
	72	〃	〃
	73	〃	〃
	74	グループ撮影実習④	〃
	75	〃	〃
	76	〃	〃
	77	〃	〃
	78	〃	〃
	79	〃	〃
	80	〃	〃
	81	〃	〃
	82	〃	〃
	83	個人実習⑥（SNSマーケティング学科広報動画）	〃
	84	〃	〃
	85	〃	〃
	86	〃	〃
	87	総まとめ（チーム分析、プレゼン、表彰など）	〃
	88	〃	〃
	89	〃	〃
	90	〃	〃

科目名 SNSマーケティング

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
Word実習	必修	81
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
社会人向けPCスクールで指導、法人授業として各企業のPC研修などを経験	

(3) 授業概要

ドキュメント作成ソフトの世界標準であるMicrosoft Wordの操作方法を学ぶ。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

Microsoft Wordを使いこなせることを証明する国際ライセンスである
“Microsoft Office Specialist Word 2019”に合格する。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断、評価する。

(6) 使用教材・教具

FOM出版社 MOSWord365&2019対策テキスト&問題集、PC

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Word実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ガイダンス:授業の進め方、評価方法など説明	PowerPointによる講義
	2	Microsoft Wordとは？MOSとは？	PowerPointによる講義
	3	授業データ準備、操作方法などの説明	PowerPointによる講義
	4	文書内を移動する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	5	文書の書式を設定する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	6	文書を保存する、共有する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	7	文書を検査する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	8	出題範囲1 確認問題	演習(個人作業)
	9	Lesson1～19の復習	演習(個人作業)
	10	文字列や段落を挿入する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	11	文字列や段落の書式を設定する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	12	文書にセクションを作成する、設定する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	13	出題範囲2 確認問題	演習(個人作業)
	14	Lesson21～31の復習	演習(個人作業)
	15	表を作成する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	16	表を変更する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	17	リストを作成する、変更する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	18	出題範囲3 確認問題	演習(個人作業)
	19	Lesson33～49の復習	演習(個人作業)
	20	参照のための要素を作成する、管理する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	21	参照のための一覧を作成する、管理する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	22	出題範囲4 確認問題	演習(個人作業)
	23	Lesson51～60の復習	演習(個人作業)
	24	図やテキストボックスを挿入する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	25	図やテキストボックスを書式設定する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	26	グラフィック要素にテキストを追加する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	27	グラフィック要素を変更する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	28	出題範囲5 確認問題	演習(個人作業)
	29	Lesson62～82の復習	演習(個人作業)
	30	コメントを追加する、管理する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 Word実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	変更履歴を管理する	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	32	出題範囲6 確認問題	演習(個人作業)
	33	Lesson84～91の復習	演習(個人作業)
	34	出題範囲1～6の復習	演習(個人作業)
	35	出題範囲1～6の復習	演習(個人作業)
	36	出題範囲1～6の復習	演習(個人作業)
	37	出題範囲1～6の復習	演習(個人作業)
	38	模擬試験プログラムの使い方、学習方法、進め方の説明	テキスト、PowerPointを用いた講義
	39	第1回模擬試験	演習(個人作業)
	40	第1回模擬試験	演習(個人作業)
	41	第1回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	42	第1回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	43	第2回模擬試験	演習(個人作業)
	44	第2回模擬試験	演習(個人作業)
	45	第2回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	46	第2回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	47	第3回模擬試験	演習(個人作業)
	48	第3回模擬試験	演習(個人作業)
	49	第3回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	50	第3回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	51	第4回模擬試験	演習(個人作業)
	52	第4回模擬試験	演習(個人作業)
	53	第4回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	54	第4回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	55	第5回模擬試験	演習(個人作業)
	56	第5回模擬試験	演習(個人作業)
	57	第5回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	58	第5回模擬試験、解説	テキスト、PowerPointを用いた講義と演習
	59	第1回～第5回模擬試験	演習(個人作業)
	60	第1回～第5回模擬試験	演習(個人作業)

科目名 Word実習

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ビジネス実務マナー	必修	60
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
木村 明子	あり
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務職、当校講師、相談職(管理職含む)	

(3) 授業概要

<p>ビジネスマンとしての資質やビジネスマナーの基本を学び、企業組織の知識やビジネス文書作成技能、電話実務技能の知識を身に付けることにより、ビジネス実務の遂行に必要な知識を習得する。</p>

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

<p>ビジネス実務マナー検定3級取得 (ビジネス秘書・事務学科の一部は2級取得)</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。</p>

(6) 使用教材・教具

<p>ビジネス実務マナー検定受験ガイド</p>

(7) 授業にあたっての留意点

<p>すでに就職内定をもらっている学生に向けて、働く現場における心構えの準備になるよう現場対応のポイントを具体的に挙げながら進めることとする。モチベーション維持や「我が事」として受講してもらえるよう工夫する。</p>
--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ビジネス実務マナー

W	時間	授業内容	授業方法
	1	検定内容、科目目標、評価基準等説明	講義
	2	ビジネスマンとしての資質	テキストを使用しての講義
	3	ビジネスマンとしての資質	テキストを使用しての講義
	4	執務要件	テキストを使用しての講義
	5	執務要件	テキストを使用しての講義
	6	執務要件	テキストを使用しての講義
	7	組織の機能	テキストを使用しての講義
	8	組織の機能	テキストを使用しての講義
	9	組織の機能	テキストを使用しての講義
	10	人間関係	テキストを使用しての講義
	11	マナー	テキストを使用しての講義
	12	マナー	テキストを使用しての講義
	13	マナー	テキストを使用しての講義
	14	話し方	テキストを使用しての講義
	15	話し方	テキストを使用しての講義
	16	話し方	テキストを使用しての講義
	17	交際	テキストを使用しての講義
	18	交際	テキストを使用しての講義
	19	交際	テキストを使用しての講義
	20	電話実務 会話力	テキストを使用しての講義
	21	電話実務 会話力	テキストを使用しての講義
	22	電話実務 会話力	テキストを使用しての講義
	23	電話実務 応対力	テキストを使用しての講義
	24	電話実務 応対力	テキストを使用しての講義
	25	電話実務 応対力	テキストを使用しての講義
	26	情報	テキストを使用しての講義
	27	情報	テキストを使用しての講義
	28	ビジネス文書	プリントを使用しての問題演習・解説
	29	ビジネス文書	プリントを使用しての問題演習・解説
	30	ビジネス文書	プリントを使用しての問題演習・解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ビジネス実務マナー

W	時間	授業内容	授業方法
	31	ビジネス文書	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	32	ビジネス文書	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	33	ビジネス文書	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	34	会議	テキストを使用しての講義
	35	事務機器	テキストを使用しての講義
	36	事務用品	テキストを使用しての講義
	37	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	38	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	39	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	40	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	41	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	42	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	43	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	44	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	45	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	46	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	47	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	48	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	49	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト
	50	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト・解説
	51	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト・解説
	52	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	53	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	54	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	55	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト
	56	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト・解説
	57	模擬テスト	プリントを使用しての模擬テスト・解説
	58	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	59	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	60	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
マーケティング	必修	30
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小山 直久	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
中小企業診断士として総合経営コンサルティングと経営幹部に対するエグゼクティブ・コーチングを行っている。詳細は別紙の業務案内をご参照ください。	

(3) 授業概要

<p>本講義では、マーケティングの基本概念、フレームワークを具体的な事例をもとに理解・体感できるように工夫を凝らします。</p> <p>どのようにして商品やサービスが売れるのか、基本理論及びアイデアの発想の仕方を学びます。</p> <p>必要に応じて動画視聴や実際の企業の実例、グループワークを採り入れ、興味関心が深まる授業を行います。</p> <p>商品・サービス開発や各種フレームワークのフォーマットを提供します。</p> <p>※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照</p>
--

(4) 到達目標

<p>当授業を通じて、マーケティング分野の基礎を学ぶとともに、自ら考え、熟考し、視点の選択肢を増やし、行動する契機を生み出すことを目標とします。</p>
--

(5) 成績評価方法・基準

<p>当授業への出席率80%以上を前提として、①最終テスト、②情意・授業態度を5対5の比率で総合的に評価します。</p>
--

(6) 使用教材・教具

補助プリント(レジュメ)、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

<p>授業において必要な備品は必要に応じて相談させてください。</p> <p>講義内容については、学生の学び進捗度合いに応じて一部変更する場合がございます。</p>
--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 マーケティング

W	時間	授業内容	授業方法
	1	マーケティングの概略を知る 令和と平成バブルのヒット商品	スライド、レジュメ
	2	マーケティングマネジメントプロセス 分析フレーム(SWOT、PEST、3C)	スライド、レジュメ
	3	マーケティングマネジメントプロセス 目標設定、分析フレーム(VRIO)	スライド、レジュメ
	4	環境分析から戦略の方向性を探る ワーク	スライド、レジュメ
	5	市場細分化、ターゲティング、 ポジショニング	スライド、レジュメ
	6	4P全体像、AIDMAとAISAS	スライド、レジュメ
	7	9つの点、高い建物、 最悪こそ最高	スライド、コピー用紙500枚音響チェック！
	8	本質を定義する、信は力なり	スライドのみ音響チェック！
	9	製品の分類、ラインとアイテム、 製品ライフサイクル	スライド、レジュメ
	10	ブランドハニカムモデル、 サービスマーケティング	スライド、レジュメ
	11	価格設定政策、テクノロジーライフサイクル、価格設定方法各種	スライド、レジュメ
	12	チャネルの設計	スライド、レジュメ
	13	プロモーションの基本 セールスプロモーション活動	スライド、レジュメ
	14	Webマーケティング CRM活動	スライド、レジュメ
	15	前半講義のまとめ、補講	スライド、レジュメ
	16	7つのポイント デモンストレーション	ホワイトボード1枚(5人G×1枚)、ペン5本
	17	チームごとに実践と発表	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	18	チームごとに実践と発表	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	19	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	20	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	21	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	22	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	23	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	24	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	25	解説とワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	26	ワーク	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	27	プレゼンテーション、シェア	ホワイトボード8枚(5人G×8枚)、ペン40本
	28	まとめ講義、補講	スライド、レジュメ
	29	プリントによるテスト	テストプリント
	30	プリントによるテスト	テストプリント

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
マナー実践	必修	39時間
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

実社会で必要な電話応対・来客応対等の実務力を身に付け、実践的にビジネスマナーを習得する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

電話応対・来客応対の実践力を身に付ける。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、来客応対の実務力を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

自作プリント、電話機、お茶セット、祝儀・不祝儀袋、ふくさ等

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 マナー実践

W	時間	授業内容	授業方法
	1	科目目標、評価基準等説明	講義
	2	電話応対	プリントを使用しての講義、練習問題
	3	電話応対	プリントを使用しての講義、練習問題
	4	電話応対	ロールプレイング
	5	電話応対	ロールプレイング
	6	電話応対	ロールプレイング
	7	電話応対	ロールプレイング
	8	電話応対	ロールプレイング
	9	電話応対	ロールプレイング
	10	電話応対	ロールプレイング
	11	電話応対	ロールプレイング
	12	電話応対	ロールプレイング
	13	冠婚葬祭マナー	プリントを使用しての講義、練習問題
	14	冠婚葬祭マナー	プリントを使用しての講義、ロールプレイング
	15	冠婚葬祭マナー	プリントを使用しての講義、ロールプレイング
	16	郵便知識	プリントを使用しての講義、練習問題
	17	郵便知識	プリントを使用しての講義、練習問題
	18	来客応対	プリントを使用しての講義、練習問題
	19	来客応対	プリントを使用しての講義、練習問題
	20	来客応対(受付対応)	実践
	21	来客応対(名刺交換)	実践
	22	来客応対(お茶出し)	実践
	23	来客応対	ロールプレイング
	24	来客応対	ロールプレイング
	25	来客応対	ロールプレイング
	26	来客応対	ロールプレイング
	27	来客応対	ロールプレイング
	28	来客応対(評価試験)	ロールプレイングによる評価試験
	29	来客応対(評価試験)	ロールプレイングによる評価試験
	30	来客応対(評価試験)	ロールプレイングによる評価試験

科目名 マナー実践

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
リアルビジネス	必修	15
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士事務所にて、税理士補助業務	

(3) 授業概要

卒業し就職する前に必要な知識や技能について、動画や講義・講演を通して学び、各回課題・レポートを作成していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ・社会人マインドを学び、就職前に準備を整える
- ・課題やレポートの作成を通して、自身に足りないものを認識する
- ・認識した内容について、自ら課題を設定して就職に備える

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%を前提として、各回の課題・レポートの提出状況および内容をもって評価する

(6) 使用教材・教具

パソコン、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 リアルビジネス

W	時間	授業内容	授業方法
	1	第1回目 講義・講演・実演 等	対面orオンラインにて実施
	2	※企業は時世を見据えて選定	
	3	課題・レポート	内容の提示と取り組み
	4	第2回目 講義・講演・実演 等	
	5	※企業は時世を見据えて選定	
	6	課題・レポート	内容の提示と取り組み
	7	第3回目 講義・講演・実演 等	
	8	※企業は時世を見据えて選定	
	9	課題・レポート	内容の提示と取り組み
	10	第4回目 講義・講演・実演 等	
	11	※企業は時世を見据えて選定	
	12	課題・レポート	内容の提示と取り組み
	13	第5回目 講義・講演・実演 等	
	14	※企業は時世を見据えて選定	
	15	課題・レポート	内容の提示と取り組み
	16		
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
ワープロ実習	必修	60
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
一般事務・営業事務で文書、マニュアル等を作成	

(3) 授業概要

企業における文書作成能力(速く・正しく・美しく)、国語力、技術常識を身につける

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会 文書処理能力検定で合格を目指す

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ワープロ実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ガイダンス:授業の進め方、評価方法など説明	PowerPointによる講義
	2	文書処理能力検定とは	PowerPointによる講義
	3	Wordの基本操作	演習(個人作業)
	4	タイピングの基礎, 重要性	PowerPointによる講義
	5	タイピング演習	演習
	6	タイピング演習	演習
	7	技術常識:パソコンの基礎知識, 用語解説	PowerPointによる講義
	8	技術常識:パソコンの基礎知識, 用語解説	演習
	9	講義内容小テスト	小テスト
	10	ビジネス文書作成の基本:雛形	PowerPointによる講義&演習
	11	ビジネス文書作成の基本:よく使うWordの機能	PowerPointによる講義&演習
	12	講義内容小テスト	小テスト
	13	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	14	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	15	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	16	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	17	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	18	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	19	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	20	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	21	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	22	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	23	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	24	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	25	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	26	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	27	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	28	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	29	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	30	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 ワープロ実習

W	時間	授業内容	授業方法
	31	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	32	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	33	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	34	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	35	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	36	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	37	小テスト(技術常識, 国語, 入力)	小テスト
	38	小テスト解説&復習	PowerPointによる講義&演習
	39	ビジネス文書作成演習&解説	PowerPointによる講義&演習
	40	模擬試験	演習
	41	模擬試験	演習
	42	模擬試験	解答解説
	43	模擬試験	演習
	44	模擬試験	演習
	45	模擬試験	解答解説
	46	模擬試験	演習
	47	模擬試験	演習
	48	模擬試験	解答解説
	49	模擬試験	演習
	50	模擬試験	演習
	51	模擬試験	解答解説
	52	模擬試験	演習
	53	模擬試験	演習
	54	模擬試験	解答解説
	55	模擬試験	演習
	56	模擬試験	演習
	57	模擬試験	解答解説
	58	模擬試験	演習
	59	模擬試験	演習
	60	模擬試験	解答解説

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
異文化研究	必修	58
対象学科・学年	授業形態	
全学科・1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

該当コースの中から学生が選択した都市への訪問が主目的となる。訪問する国や都市に関して事前に情報収集を行い、滞在中の行動計画もグループ単位で作成する。また、所属する学科と関連するテーマをグループごとに設定し、事前研究や現地でのリサーチを行う。帰国後は振り返りを行い、その内容を発表する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

当校の運営理念である「世界的視野を持った学生の輩出」が目標となる。

(5) 成績評価方法・基準

出席率、授業態度(現地滞在中の行動も含む)、グループワークへの貢献度、提出課題や発表の内容などを総合的に判断する。

(6) 使用教材・教具

NBC作成の独自教材、業者から配布される資料等

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 異文化研究

W	時間	授業内容	授業方法
後1	1	異文化研究、海外研修の目的、概要など	講義(引率担当者による説明)
後2	2	国の概要調べ	グループワーク
後3	3	名所調べ、学科別テーマ検討	グループワーク
後4	4	名所調べ、学科別テーマ検討	グループワーク
後5	5	行動計画作成	グループワーク
後6	6	行動計画作成	グループワーク
後8	7	行動計画作成	グループワーク
後9	8	レンタル品、保険に関して	レンタル業者、保険代理店によるプレゼン
後10	9	会話の基礎	グループワーク
後11	10	留学生交流会	ゲスト(留学生)との会話
後12	11	旅行会社担当者あいさつ・注意事項確認	旅行会社の添乗担当者による説明
後13	12	行動計画最終詰め、出発前最終確認	講義(引率担当者による説明)
海外 研修 週	13	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	14	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	15	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	16	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	17	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	18	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	19	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	20	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	21	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	22	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	23	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	24	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	25	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	26	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	27	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	28	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	29	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	30	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 異文化研究

W	時間	授業内容	授業方法
海外 研 修 週	31	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	32	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	33	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	34	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	35	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	36	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	37	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	38	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	39	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	40	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	41	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	42	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	43	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	44	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	45	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	46	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	47	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	48	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	49	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	50	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	51	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	52	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	53	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	54	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
	55	海外研修	現地学生との交流、グループ別行動
後14	56	グループ発表の準備	グループワーク
後15	57	グループ発表の準備	グループワーク
後16	58	振り返り授業(グループ発表)	学生によるプレゼンテーション
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
課外研修活動Ⅰ	必修	57
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

1年次に学校内外で実施される各種研修、イベント等を包括的に一つの科目とみなし、単位認定する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学校運営理念である「誠実、明朗、進取の精神をもった、チャレンジ精神旺盛な社会人を育成する」ことを到達目標とし、実施される研修、イベントのすべてがその土台となるものとする。

(5) 成績評価方法・基準

出席を最も重要視し、各内容への貢献度、参加姿勢などを加味して評価する。

(6) 使用教材・教具

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	新入生オリエンテーション	各種説明等
	2	新入生オリエンテーション	各種説明等
	3	新入生オリエンテーション	各種説明等
	4	新入生オリエンテーション	各種説明等
	5	新入生オリエンテーション	各種説明等
	6	新入生オリエンテーション	各種説明等
	7	新入生オリエンテーション	各種説明等
	8	新入生オリエンテーション	各種説明等
	9	新入生オリエンテーション	各種説明等
	10	新入生オリエンテーション	各種説明等
	11	新入生オリエンテーション	各種説明等
	12	新入生オリエンテーション	各種説明等
	13	HOP研修	外部講師による動機づけ講演
	14	HOP研修	外部講師による動機づけ講演
	15	HOP研修	外部講師による動機づけ講演
	16	実践行動学	実践行動学Part1
	17	実践行動学	実践行動学Part1
	18	実践行動学	実践行動学Part1
	19	実践行動学	実践行動学Part1
	20	実践行動学	実践行動学Part1
	21	実践行動学	実践行動学Part1
	22	大運動会	トラック、フィールド競技
	23	大運動会	トラック、フィールド競技
	24	大運動会	トラック、フィールド競技
	25	大運動会	トラック、フィールド競技
	26	大運動会	トラック、フィールド競技
	27	大運動会	トラック、フィールド競技
	28	スポーツ大会	屋内競技
	29	スポーツ大会	屋内競技
	30	スポーツ大会	屋内競技

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	スポーツ大会	屋内競技
	32	スポーツ大会	屋内競技
	33	スポーツ大会	屋内競技
	34	コミュニケーション研修	チームビルディング
	35	コミュニケーション研修	チームビルディング
	36	コミュニケーション研修	チームビルディング
	37	コミュニケーション研修	チームビルディング
	38	コミュニケーション研修	チームビルディング
	39	コミュニケーション研修	チームビルディング
	40	コミュニケーション研修	チームビルディング
	41	コミュニケーション研修	チームビルディング
	42	コミュニケーション研修	チームビルディング
	43	コミュニケーション研修	チームビルディング
	44	コミュニケーション研修	チームビルディング
	45	コミュニケーション研修	チームビルディング
	46	実践行動学	実践行動学Part2
	47	実践行動学	実践行動学Part2
	48	実践行動学	実践行動学Part2
	49	実践行動学	実践行動学Part2
	50	実践行動学	実践行動学Part2
	51	実践行動学	実践行動学Part2
	52	学園祭	学園祭
	53	学園祭	学園祭
	54	学園祭	学園祭
	55	学園祭	学園祭
	56	学園祭	学園祭
	57	学園祭	学園祭
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
課外研修活動Ⅱ	必修	30
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
一般事務・営業事務で文書、マニュアル等を作成	

(3) 授業概要

2年次に学校内外で実施される各種研修、イベント等を包括的に一つの科目とみなし、単位認定する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学校運営理念である「誠実、明朗、進取の精神をもった、チャレンジ精神旺盛な社会人を育成する」ことを到達目標とし、実施される研修、イベントのすべてがその土台となるものとする。

(5) 成績評価方法・基準

出席を最も重要視し、各内容への貢献度、参加姿勢などを加味して評価する。

(6) 使用教材・教具

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 課外研修活動Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	2	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	3	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	4	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	5	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	6	進級生オリエンテーション	進級時手続き、各種説明等
	7	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	8	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	9	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	10	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	11	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	12	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	13	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	14	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	15	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	16	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	17	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	18	国内研修	伝統芸能、スポーツ・文化体験
	19	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	20	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	21	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	22	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	23	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	24	スポーツ大会	球技、チームスポーツ
	25	大運動会	トラック、フィールド競技
	26	大運動会	トラック、フィールド競技
	27	大運動会	トラック、フィールド競技
	28	大運動会	トラック、フィールド競技
	29	大運動会	トラック、フィールド競技
	30	大運動会	トラック、フィールド競技

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
企業実習	必修	30時間
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

企業でのインターンシップ実習を行うための企業研究・応募書類・自己理解に関する事前準備、実際にインターンシップへ行った後の振り返り

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

インターンシップへの応募・参加・振り返りを通じて、企業様とのやりとりに必要な事柄を実践的に学び、社会人に向けての意識を高める。また、就職活動に活かすことができる。
自己理解・企業理解を進め、目指す方向性を見つける一助とする。

(5) 成績評価方法・基準

インターンシップ先企業からの評価を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

実習日誌

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 企業実習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	インターンシップ事前授業	講義
	2	インターンシップ事前授業	講義
	3	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	4	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	5	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	6	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	7	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	8	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	9	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	10	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	11	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	12	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	13	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	14	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	15	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	16	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	17	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	18	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	19	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	20	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	21	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	22	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	23	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	24	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	25	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	26	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	27	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	28	インターンシップ	企業にてインターンシップ実習
	29	インターンシップ事後授業	講義・グループワーク
	30	インターンシップ事後授業	講義・グループワーク

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎英語 I	必修	16
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが提供する「スタディサプリ」というアプリを活用して、eラーニング形式で進める。学生はスタディサプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードし、各自で学習を進めていく。問題は基礎英語 I の範囲内では720レッスンあるが、どのレベルを選択するかは自由。1レッスン10～15分程度で終わるよう設計されている。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

グローバル社会という言葉が用いられてからしばらくが経過しているが日本人の英語力は世界水準よりも下回ったままである。そこで日常会話で用いられる、中学・高校で学んだ英語学習の定着、および基礎知識・技能と英語における知識量を増やすことを目的として実施する。第1段階としては一般的な日常表現や言い回しを理解し、自己紹介などのやりとりができるようになることを目標とする。次の段階では家族や仕事のことなど日常的に使われる表現を理解し、情報交換ができるようになることを目標とする。

(5) 成績評価方法・基準

教職員は管理画面を確認することで進捗状況や学習状況の把握ができる。こうした積極性や主体性を成績評価の軸としながらも、成績評価テストにより学習の習熟度を評価する。

(6) 使用教材・教具

スタディサプリ(アプリ)、スマートフォンまたはタブレット、ノート、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

スタディサプリは自主的な学習を進めるeラーニングアプリであるため、日々の学習計画を定めて、これに基づいて計画的に学習を進めること。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎英語 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	Week1 簡単なあいさつや呼びかけをしたり、それに答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	2	Week2 私やあなたについての簡単な紹介ができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	3	Week3 あるものの名前・色・形などを言ったり、たずねたり、答えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	4	Week4 喜びや歓迎の気持ちを表現することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	5	Week5 様子をたずねたり、答えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	6	Week6 連絡先をたずねたり、教えたりできる 言語材料 be動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	7	Week7 4桁までの数字が数えられる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	8	Week8 いろいろな場面で別れのあいさつができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	9	Week9 相手の話に対して、共感したあいづちを打つことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	10	Week10 簡単なClassroom Englishを使える	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	11	Week11 好ききらいをたずねたり、答えたりできる 言語材料 一般動詞(現在形)	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	12	Week12 日本の年中行事について、簡単に説明することができる 言語材料 be動詞・一般動詞(現在形)の復習	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	13	Week13 相手を誘ったり、誘いに答えたりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	14	Week14 簡単な計算式を言い表すことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	15	Week15 簡単な提案(命令形)をすることができる 言語材料 命令文	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	16	Week16 相手に聞き直すことができたり、相手の間違いを訂正したりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎英語Ⅱ	必修	16
対象学科・学年	授業形態	
全学科2年生(事業創造学科国際ビジネスコースは除く)	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
一般事務・営業事務で文書、マニュアル等を作成	

(3) 授業概要

株式会社リクルートマーケティングパートナーズが提供する「スタディサプリ」というアプリを活用して、eラーニング形式で進める。学生はスタディサプリをスマートフォンやタブレットにダウンロードし、各自で学習を進めていく。問題は基礎英語Ⅰの範囲内では720レッスンあるが、どのレッスンを選択するかは自由。1レッスン10～15分程度で終わるよう設計されている。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

日常会話で用いられる、中学・高校で学んだ英語学習の定着、および基礎知識・技能と英語における知識量を増やすことを目的として実施する。第1段階として基礎英語Ⅰの内容を踏まえ、家族や仕事のことなど日常的に使われる表現を理解し、情報交換ができるようになることを目標とする。次の段階では仕事、学校、レジャーでの話題や個人の関心事について、脈絡のある文を作りながらやりとりができることを目標とする。

(5) 成績評価方法・基準

教職員は管理画面を確認することで進捗状況や学習状況の把握ができる。こうした積極性や主体性を成績評価の軸としながらも、成績評価テストにより学習の習熟度を評価する。
--

(6) 使用教材・教具

スタディサプリ(アプリ)、スマートフォンまたはタブレット、ノート、筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

スタディサプリは自主的な学習を進めるeラーニングアプリであるため、日々の学習計画を定めて、これに基づいて計画的に学習を進めること。

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎英語Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	自分のこれまでの人生や性格、趣味などについて相手に紹介することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	2	議論の途中で、相手に疑問を投げかけることができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	3	初対面の相手と会話し、連絡先を交換することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	4	(医者)に自分の症状を説明し、処置を求めることができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	5	映画館で映画・座席を決めて、チケットを買うことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	6	レストランで店員とやりとりができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	7	電話を取り次いだり、具体的な要件を聞き取ることができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	8	支払い方法など、会計にまつわるやりとりができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	9	写真撮影を頼んだり、撮影の仕方について注文したりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	10	自分自身の意思や想いを、明確に相手に述べる事ができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	11	海外の文化と日本の文化の違いを具体例を挙げて説明することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	12	行程表を見ながら、旅行の計画について、詳しく説明することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	13	簡単な日本料理の作り方について説明することができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	14	自分の経歴や、認識している自分の強みと弱みについて、周りに話すことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	15	友人と話し合っ、ゴールまでのロードマップを検討したり、示したりできる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	16	自分が成長した点について、以前の自分と比較して話すことができる	スタディサプリを用いてのeラーニング学習
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
基礎演習	必修	16
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

就活、内定後に活かせる一般常識を実施する。誤った箇所は解説を確認し、繰り返し解く。進捗状況を学年教員で把握し管理する。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

学生の基礎学力の習熟状況が様々であるため、専門学校等に入学後、専門知識修得が難しい学生存在する。こうした学生だけでなく、全入学生に対して、基礎問題に取り組ませることで、全学生の基礎学力を底上げし、専門知識を養う授業へとスムーズに移行することを目指す。

(5) 成績評価方法・基準

授業態度：管理画面による進捗状況の把握で主体性・積極性などを評価する。また、期末にテストを行い成績評価の判断材料とする。

(6) 使用教材・教具

実教出版 一般常識&SPI、実況教育出版 SPI基礎から始める問題集

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 基礎演習

W	時間	授業内容	授業方法
	1	損益算	演習
	2	料金の割引	演習
	3	分割払い	演習
	4	代金の精算	演習
	5	方程式と不等式	演習
	6	長文の読み取り(英語)	演習
	7	英単語①	演習
	8	英単語②	演習
	9	漢字の読み書き	演習
	10	漢字の読み書き	演習
	11	慣用表現・単位・陰暦の呼称	演習
	12	受賞者・ベストセラーなど	演習
	13	日本地理	演習
	14	世界地理	演習
	15	日本の地形・県庁所在地・世界遺産・伝統工芸	演習
	16	世界の地形・主な国の首都	演習
	17		
	18		
	19		
	20		
	21		
	22		
	23		
	24		
	25		
	26		
	27		
	28		
	29		
	30		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
計算実務	必修	44
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書事務学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
一般事務・営業事務で文書、マニュアル等を作成	

(3) 授業概要

全経電卓計算能力検定の取得を目指し、解き方をマスター、タイム計測を行う。電卓の機能もマスターし、実務でも活用できるようにする。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

電卓検定取得、その他、計算速度、集中力、正確性を身に着ける。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

電卓検定過去問題、伝票、電卓

(7) 授業にあたっての留意点

学生自身のレベルにより、2級→1級→段位と挑戦していく。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 計算実務

W	時間	授業内容	授業方法
	1	動機付け 電卓の機能紹介	M+やGTの機能を使って実施
	2	複合算の解き方	講義・演習
	3	乗算・除算の解き方	講義・演習
	4	伝票算の解き方	講義・演習
	5	各自練習	講義・演習
	6	タイム計測1	電卓検定2級の問題を使用
	7	採点・見直し	演習
	8	伝票算の解き方	演習
	9	タイム計測2	演習
	10	採点・見直し	演習
	11	各自練習	演習
	12	タイム計測3	演習
	13	採点・見直し	演習
	14	各自練習	演習
	15	タイム計測4	演習 ※各自、1級、段位の問題に
	16	採点・見直し	演習
	17	各自練習	演習
	18	タイム計測5	演習
	19	採点・見直し	演習
	20	各自練習	演習
	21	タイム計測6	演習
	22	採点・見直し	演習
	23	各自練習	演習
	24	タイム計測7	演習
	25	採点・見直し	演習
	26	各自練習	演習
	27	タイム計測8	演習
	28	採点・見直し	演習
	29	各自練習	演習
	30	タイム計測9	演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 計算実務

W	時間	授業内容	授業方法
	31	採点・見直し	演習
	32	各自練習	演習
	33	タイム計測10	演習
	34	採点・見直し	演習
	35	各自練習	演習
	36	タイム計測11	演習
	37	採点・見直し	演習
	38	各自練習	演習
	39	タイム計測12	演習
	40	採点・見直し	演習
	41	各自練習	演習
	42	タイム計測13	演習
	43	採点・見直し	演習
	44	各自練習	演習
	45		演習
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
社会人常識	必修	36
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
一般事務・営業事務で文書、マニュアル等を作成	

(3) 授業概要

社会人常識マナー検定テキストを使用。学習範囲を提示し、学習とテストを時間内に行う。
章ごとにポイントを説明し理解したうえで、確認テストを実施し、解説を行う。
全範囲が終了した後、過去問題による答案作成練習を実施していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

- ①社会人常識マナー検定3級の合格
- ②ビジネスマナー、コミュニケーション能力向上
- ③就職筆記試験対応

※①については、1月15日に行われる検定試験に向けて、出題頻度の高い問題を解く。
②については、テーマを設定したうえでの実技やディスカッションなどを盛り込んでいく。

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、検定結果および習熟度:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

テキスト(全経公式テキスト 社会人常識マナー 検定テキスト2・3級)

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 社会人常識

W	時間	授業内容	授業方法
	1	社会常識 第1章 社会と組織	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	2	社会常識 第2章 仕事と成果	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	3	社会常識 第3章 一般知識(社会常識、日本語)	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	4	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	5	社会常識 第3章 一般知識(基礎用語、計算)	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	6	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	7	コミュニケーション 第1章 ビジネスコミュニケ～	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	8	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	9	コミュニケーション 第2章 社会人にふさわしい～	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	10	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	11	コミュニケーション 第2章 ビジネス文書の活用	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	12	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	13	ビジネスマナー 第1章 職場のマナー	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	14	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	15	ビジネスマナー 第1、2章 職場のマナー、来客応	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	16	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	17	ビジネスマナー 第3、4章 電話対応、交際業務	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	18	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	19	ビジネスマナー 第5、6章 文書類の受取、会議	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	20	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	21	ビジネスマナー 第7章 ファイリング・他	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	22	確認テスト	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	23	過去問題①	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	24	過去問題②	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	25	過去問題③	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	26	過去問題④	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	27	過去問題⑤	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	28	過去問題⑥	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	29	過去問題⑦	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	30	過去問題⑧	講義形式、テキストと問題プリントを使用

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 社会人常識

W	時間	授業内容	授業方法
	31	過去問題⑨	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	32	過去問題⑩	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	33	過去問題⑪	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	34	過去問題⑫	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	35	過去問題⑬	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	36	過去問題⑭	講義形式、テキストと問題プリントを使用
	37		
	38		
	39		
	40		
	41		
	42		
	43		
	44		
	45		
	46		
	47		
	48		
	49		
	50		
	51		
	52		
	53		
	54		
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務 I	必修	127時間
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

社会人としての心構えから始まり、就職活動スタートに向けての準備をしていく。自己分析や面接練習を行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

就職活動スタートまでに準備を整える。ディスカッションやワークを通して自己の考え方に他者目線を取り入れて成長を促し、求職登録合格を目指す。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、レポートとしてワークシートの提出と求職登録の可否により評価

(6) 使用教材・教具

筆記用具

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	社会人としての心構え	テキストを使用しての講義
	2	学生との違いの理解	テキストを使用しての講義
	3	コミュニケーション能力の必要性理解	テキストを使用しての講義
	4	企業が求める人材とは	テキストを使用しての講義
	5	就職活動の流れ	テキストを使用しての講義
	6	就職活動の流れ	テキストを使用しての講義
	7	グループディスカッション	グループワーク
	8	グループディスカッション	グループワーク
	9	グループディスカッション	グループワーク
	10	業種と職種	テキストを使用しての講義・個人作業
	11	業種と職種	テキストを使用しての講義・個人作業
	12	業種と職種	テキストを使用しての講義・個人作業
	13	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	14	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	15	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	16	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	17	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	18	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	19	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	20	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	21	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	22	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	23	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	24	自己分析	テキストを使用しての講義・個人作業
	25	自己PRネタ探し	テキストを使用しての講義・個人作業
	26	自己PRネタ探し	テキストを使用しての講義・個人作業
	27	自己PRネタ探し	テキストを使用しての講義・個人作業
	28	自己PR作成	個人作業
	29	自己PR作成	個人作業
	30	自己PR作成	個人作業

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	31	自己PR作成	個人作業
	32	自己PR作成	個人作業
	33	自己PR作成	個人作業
	34	グループディスカッション	グループワーク
	35	グループディスカッション	グループワーク
	36	グループディスカッション	グループワーク
	37	業界研究	講義・個人作業
	38	業界研究	講義・個人作業
	39	業界研究	講義・個人作業
	40	業界研究	講義・個人作業
	41	業界研究	講義・個人作業
	42	業界研究	講義・個人作業
	43	業界研究	講義・個人作業
	44	業界研究	講義・個人作業
	45	業界研究	講義・個人作業
	46	SDGsへの取り組みについて考える	個人作業
	47	SDGsへの取り組みについて考える	個人作業
	48	SDGsへの取り組みについて考える	個人作業
	49	企業研究	講義・個人作業
	50	企業研究	講義・個人作業
	51	企業研究	講義・個人作業
	52	企業研究	講義・個人作業
	53	企業研究	講義・個人作業
	54	企業研究	講義・個人作業
	55	企業研究	講義・個人作業
	56	企業研究	講義・個人作業
	57	企業研究	講義・個人作業
	58	企業研究	講義・個人作業
	59	企業研究	講義・個人作業
	60	企業研究	講義・個人作業

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	61	求人票の見方	講義・個人作業
	62	インターンシップについて	講義・個人作業
	63	インターンシップへの心構え	講義・個人作業
	64	求職票作成／履歴書作成	講義・個人作業
	65	求職票作成／履歴書作成	個人作業
	66	求職票作成／履歴書作成	個人作業
	67	求職票作成／履歴書作成	個人作業
	68	求職票作成／履歴書作成	個人作業
	69	求職票作成／履歴書作成	個人作業
	70	志望動機作成	個人作業
	71	志望動機作成	個人作業
	72	志望動機作成	個人作業
	73	志望動機作成	個人作業
	74	志望動機作成	個人作業
	75	志望動機作成	個人作業
	76	志望動機作成	個人作業
	77	志望動機作成	個人作業
	78	志望動機作成	個人作業
	79	入退出練習	実践練習
	80	入退出練習	実践練習
	81	入退出練習	実践練習
	82	入退出練習	実践練習
	83	入退出練習	実践練習
	84	入退出練習	実践練習
	85	面接練習	グループワーク
	86	面接練習	グループワーク
	87	面接練習	グループワーク
	88	面接練習	グループワーク
	89	面接練習	グループワーク
	90	面接練習	グループワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務 I

W	時間	授業内容	授業方法
	91	採用試験、面接の流れについて説明	講義・個人作業
	92	面接練習	グループワーク
	93	面接練習	グループワーク
	94	面接練習	グループワーク
	95	面接練習	グループワーク
	96	面接練習	グループワーク
	97	面接練習	グループワーク
	98	面接練習	グループワーク
	99	面接練習	グループワーク
	100	面接練習	グループワーク
	101	面接練習	グループワーク
	102	面接練習	グループワーク
	103	面接練習	グループワーク
	104	面接練習	グループワーク
	105	面接練習	グループワーク
	106	面接練習	グループワーク
	107	模擬面接	実戦形式の面接練習
	108	模擬面接	実戦形式の面接練習
	109	模擬面接	実戦形式の面接練習
	110	模擬面接	実戦形式の面接練習
	111	模擬面接	実戦形式の面接練習
	112	模擬面接	実戦形式の面接練習
	113	模擬面接	実戦形式の面接練習
	114	模擬面接	実戦形式の面接練習
	115	模擬面接	実戦形式の面接練習
	116	模擬面接	実戦形式の面接練習
	117	模擬面接	実戦形式の面接練習
	118	模擬面接	実戦形式の面接練習
	119	模擬面接	実戦形式の面接練習
	120	模擬面接	実戦形式の面接練習

科目名 就職実務Ⅰ

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
就職実務Ⅱ	必修	89
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
小島 恵美	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
一般事務・営業事務で文書、マニュアル等を作成	

(3) 授業概要

就職活動を中心に内定獲得のための試験対策を行う。
また、社会人としての心構えや人生設計などを含めて、卒業後の準備を行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

就職内定。
企業着任後にスムーズな社会人生活を送ることができるように準備をする。

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%以上を前提とし、①各種成果物 ②意欲、授業態度 を5:5の比率で総合的に評価する。

(6) 使用教材・教具

筆記用具、パソコン

(7) 授業にあたっての留意点

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	就職活動のスケジュールについて	講義
	2	就職活動のスケジュール作成	講義、ワーク
	3	就職活動のスケジュール作成	講義、ワーク
	4	業界研究: 業界研究は何を研究するのか	講義
	5	業界研究: 業界に関わる会社	個人ワーク
	6	業界研究: 業界に関わる職種	個人ワーク
	7	業界研究: 業界に関わる仕事	個人ワーク
	8	業界研究: まとめ	個人ワーク
	9	業界研究: まとめ	個人ワーク
	10	企業研究: 企業研究は何を研究するのか	講義
	11	企業研究: 求人票から読み取れること	講義
	12	企業研究: 求人票チェック	個人ワーク
	13	企業研究: 企業ホームページから読み取れること	講義
	14	企業研究: 企業ホームページチェック	個人ワーク
	15	企業研究: 企業ホームページチェック	個人ワーク
	16	企業研究: 気になる企業の企業研究	個人ワーク
	17	企業研究: 気になる企業の企業研究	個人ワーク
	18	企業研究: 気になる企業の企業研究	個人ワーク
	19	企業研究: 気になる企業の企業研究	個人ワーク
	20	企業研究: 気になる企業の企業研究	個人ワーク
	21	企業研究: 気になる企業の企業研究	個人ワーク
	22	志望動機作成: 文章化	個人ワーク
	23	志望動機作成: 文章化	個人ワーク
	24	志望動機作成: 文章化	個人ワーク(各自OKでるまでチェック)
	25	志望動機作成: 文章化	個人ワーク(各自OKでるまでチェック)
	26	志望動機作成: 文章化	個人ワーク(各自OKでるまでチェック)
	27	志望動機作成: 文章化	個人ワーク(各自OKでるまでチェック)
	28	採用試験準備: 面接試験とは	講義
	29	採用試験準備: 面接試験で聞かれること調査	グループワーク
	30	採用試験準備: 面接試験で聞かれること調査	グループワーク

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	採用試験準備:面接試験で聞かれること準備	グループワーク
	32	採用試験準備:面接試験で聞かれること準備	グループワーク
	33	採用試験準備:面接試験で聞かれること準備	グループワーク
	34	採用試験準備:面接練習	講義
	35	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	36	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	37	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	38	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	39	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	40	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	41	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	42	採用試験準備:面接練習	グループワーク & 教務と模擬面接
	43	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	44	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	45	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	46	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	47	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	48	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	49	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	50	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	51	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	52	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	53	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	54	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	55	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	56	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	57	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	58	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	59	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習
	60	各自の就職活動に合わせて作業	個人ワーク、教務との面談、面接練習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 就職実務Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	61	ライフプランニング:自分の将来について	講義
	62	ライフプランニング:自分の将来について	講義
	63	ライフプランニング:モチベーションマップ	個人ワーク
	64	ライフプランニング:モチベーションマップ	個人ワーク
	65	ライフプランニング:モチベーションマップ	個人ワーク
	66	ライフプランニング:モチベーションマップ	個人ワーク
	67	ライフプランニング:10年後のビジョン	講義
	68	ライフプランニング:10年後のビジョン	個人ワーク
	69	ライフプランニング:10年後のビジョン	個人ワーク
	70	ライフプランニング:10年後の生活	講義
	71	ライフプランニング:10年後の生活費試算	個人ワーク
	72	ライフプランニング:10年後の生活費試算	個人ワーク
	73	ライフプランニング:10年後の環境	講義
	74	ライフプランニング:10年前と今の比較	グループワーク
	75	ライフプランニング:10年前と今の比較	グループワーク
	76	ライフプランニング:10年後の環境予想	グループワーク
	77	ライフプランニング:10年後の環境予想	グループワーク
	78	ライフプランニング:10年後の環境予想	グループワーク
	79	1年生面接練習補助	グループワーク
	80	1年生面接練習補助	グループワーク
	81	1年生面接練習補助	グループワーク
	82	1年生面接練習補助	グループワーク
	83	1年生面接練習補助	グループワーク
	84	1年生面接練習補助	グループワーク
	85	1年生面接練習補助	グループワーク
	86	1年生面接練習補助	グループワーク
	87	1年生面接練習補助	グループワーク
	88	1年生面接練習補助	グループワーク
	89	1年生面接練習補助	グループワーク

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
税法Ⅰ	必修	40時間
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

消費税法、法人税法、所得税法、相続税法の中から一つ以上選択し、それぞれの基本知識を学び、税額の計算方法を習得し、各検定3級合格を目指す。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催 消費税法能力検定3級 合格
 全国経理教育協会主催 法人税法能力検定3級 合格
 全国経理教育協会主催 所得税法能力検定3級 合格
 全国経理教育協会主催 相続税法能力検定3級 合格

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

消費税法テキスト／法人税法テキスト／所得税法テキスト／相続税法テキスト

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 税法 I

W	時間	授業内容	授業方法
	1	検定内容、科目目標、評価基準等説明	講義
	2	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	3	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	4	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	5	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	6	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	7	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	8	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	9	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	10	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	11	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	12	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	13	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	14	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	15	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	16	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	17	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	18	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング、対面、オンライン
	19	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	20	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	21	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	22	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	23	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	24	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	25	理論問題対策	テキスト、プリントを使用しての練習問題
	26	理論問題対策	テキスト、プリントを使用しての練習問題
	27	理論問題対策	テキスト、プリントを使用しての練習問題
	28	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	29	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	30	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説

科目名 税法 I

[illegible]

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
税法Ⅱ	必修	40時間
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

消費税法、法人税法、所得税法、相続税法の中から一つ以上選択し、それぞれの基本知識を学び、税額の計算方法を習得し、各検定3級合格を目指す。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催	消費税法能力検定3級	合格
全国経理教育協会主催	法人税法能力検定3級	合格
全国経理教育協会主催	所得税法能力検定3級	合格
全国経理教育協会主催	相続税法能力検定3級	合格

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。

(6) 使用教材・教具

消費税法テキスト／法人税法テキスト／所得税法テキスト／相続税法テキスト

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 税法Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	検定内容、科目目標、評価基準等説明	講義
	2	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	3	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	4	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	5	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	6	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	7	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	8	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	9	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	10	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	11	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	12	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	13	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	14	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	15	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	16	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	17	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	18	各税法の概要、知識、計算方法	eラーニング
	19	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	20	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	21	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	22	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	23	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	24	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	25	理論問題対策	テキスト、プリントを使用しての練習問題
	26	理論問題対策	テキスト、プリントを使用しての練習問題
	27	理論問題対策	テキスト、プリントを使用しての練習問題
	28	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	29	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	30	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 税法Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	模擬テスト	模擬テスト
	32	模擬テスト・解答解説	模擬テスト・解答解説
	33	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	34	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	35	模擬テスト	模擬テスト
	36	模擬テスト・解答解説	模擬テスト・解答解説
	37	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	38	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	39	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説
	40	問題演習	問題集、プリントを使用しての問題演習・解説

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目〔CR〕	必修	105
対象学科・学年	授業形態	
イベントビジネス学科2年／事業創造学科2年／オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書事務学科2年	対面授業のみ実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
原田 勝利	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
出版社やデザイン事務所にて、20年以上に渡りアートディレクター・グラフィックデザイナーとして様々なデザイン業務に携わった。	

(3) 授業概要

オンライングラフィックデザインツール「Canva」を制作ツールの中心とし、コンピュータグラフィックスを利用したデザインの基礎表現方法と技術を学ぶ。SNSの投稿やプレゼンテーション、ポスター、動画などに活かせる視覚的表現の知識を身につけてもらう。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

デザインの社会的ニーズが急速に高まっている中で、オリジナリティある視覚的表現がいかに重要かについて理解する。グラフィックデザインの基礎から実際の制作までの流れ、またそれぞれの留意点やポイントについてを理解する。

(5) 成績評価方法・基準

出席率80%以上を前提とし、個人、グループでの制作物のクオリティ90%/日頃の授業態度10%

(6) 使用教材・教具

各自ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

デザインがどのような場面で必要とされ、こういった効果を望めるのか、アンテナを張っておく。

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション	講義
	2	オリエンテーション	講義
	3	オリエンテーション	講義
	4	Canva 実習	講義 + 実習
	5	Canva 実習	講義 + 実習
	6	Canva 実習	講義 + 実習
	7	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	8	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	9	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	10	作品制作	制作
	11	作品制作	制作
	12	作品制作	制作
	13	作品制作	制作
	14	作品制作	制作
	15	作品制作	制作
	16	Canva 実習	講義 + 実習
	17	Canva 実習	講義 + 実習
	18	Canva 実習	講義 + 実習
	19	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	20	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	21	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	22	作品制作	制作
	23	作品制作	制作
	24	作品制作	制作
	25	作品制作	制作
	26	作品制作	制作
	27	作品制作	制作
	28	Canva 実習	講義 + 実習
	29	Canva 実習	講義 + 実習
	30	Canva 実習	講義 + 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	31	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	32	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	33	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	34	作品制作	制作
	35	作品制作	制作
	36	作品制作	制作
	37	作品制作	制作
	38	作品制作	制作
	39	作品制作	制作
	40	Canva 実習	講義 + 実習
	41	Canva 実習	講義 + 実習
	42	Canva 実習	講義 + 実習
	43	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	44	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	45	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	46	作品制作	制作
	47	作品制作	制作
	48	作品制作	制作
	49	作品制作	制作
	50	作品制作	制作
	51	作品制作	制作
	52	Canva 実習	講義 + 実習
	53	Canva 実習	講義 + 実習
	54	Canva 実習	講義 + 実習
	55	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	56	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	57	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	58	作品制作	制作
	59	作品制作	制作
	60	作品制作	制作

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	61	作品制作	制作
	62	作品制作	制作
	63	作品制作	制作
	64	Canva 実習	講義 + 実習
	65	Canva 実習	講義 + 実習
	66	Canva 実習	講義 + 実習
	67	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	68	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	69	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	70	作品制作	制作
	71	作品制作	制作
	72	作品制作	制作
	73	作品制作	制作
	74	作品制作	制作
	75	作品制作	制作
	76	Canva 実習	講義 + 実習
	77	Canva 実習	講義 + 実習
	78	Canva 実習	講義 + 実習
	79	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	80	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	81	撮影実習	講義 + 校内/校外撮影
	82	作品制作	制作
	83	作品制作	制作
	84	作品制作	制作
	85	作品制作	制作
	86	作品制作	制作
	87	作品制作	制作
	88	Canva 実習	講義 + 実習
	89	Canva 実習	講義 + 実習
	90	Canva 実習	講義 + 実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔CR〕

W	時間	授業内容	授業方法
	91	作品制作	制作
	92	作品制作	制作
	93	作品制作	制作
	94	作品制作	制作
	95	作品制作	制作
	96	作品制作	制作
	97	作品制作	制作
	98	作品制作	制作
	99	作品制作	制作
	100	制作発表	発表
	101	制作発表	発表
	102	制作発表	発表
	103	制作発表	発表
	104	制作発表	発表
	105	制作発表	発表
	106		
	107		
	108		
	109		
	110		
	111		
	112		
	113		
	114		
	115		
	116		
	117		
	118		
	119		
	120		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目〔FA〕	選択	105
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
長谷川 慎一	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
税理士事務所にて、税理士補助業務	

(3) 授業概要

会計知識をベースとして、財務諸表（貸借対照表、損益計算書、キャッシュフロー計算書）の見方、財務分析の手法を習得し、企業経営における意思決定資料の作成や判断能力を養う選択科目。また、有価証券報告書の検索手法を身につけ、同業他社との比較検討も行う。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

簿記・会計の知識を再確認し、会社の財務・経理に携わるための会計的思考力を身につける。

（各種簿記検定の受験は任意。）

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、①各種成果物の提出、②授業への取り組み・意欲を総合的に評価する

(6) 使用教材・教具

筆記用具、電卓、ノートパソコン

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FA〕

W	時間	授業内容	授業方法
	1	ファイナンスアナリティクスとは	講義
	2	ファイナンスアナリティクス事例	講義
	3		講義
	4	貸借対照表の意義・見方	講義
	5	損益計算書の意義・見方	講義
	6	キャッシュフロー計算書の意義・見方	講義
	7	資金繰り表の意義・見方	講義
	8	有価証券報告書の意義・見方	講義
	9		講義
	10	財務諸表の作成	講義・演習
	11	貸借対照表・損益計算書	講義・演習
	12		講義・演習
	13	財務諸表の作成	講義・演習
	14	貸借対照表・損益計算書	講義・演習
	15		講義・演習
	16	財務諸表の作成	講義・演習
	17	キャッシュフロー計算書	講義・演習
	18		講義・演習
	19	財務諸表の作成	講義・演習
	20	資金繰り表	講義・演習
	21		講義・演習
	22	財務諸表の作成	講義・演習
	23	Excelを使った財務諸表	講義・演習
	24		講義・演習
	25	財務諸表の作成	講義・演習
	26	Excelを使った財務諸表	講義・演習
	27		講義・演習
	28	財務諸表の作成	講義・演習
	29	Excelを使った財務諸表	講義・演習
	30		講義・演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FA〕

W	時間	授業内容	授業方法
	31	財務諸表の作成	講義・演習
	32	簿記一巡の流れ	講義・演習
	33		講義・演習
	34	財務諸表の作成	講義・演習
	35	簿記一巡の流れ	講義・演習
	36		講義・演習
	37	財務諸表の作成	講義・演習
	38	簿記一巡の流れ	講義・演習
	39		講義・演習
	40	財務分析	講義
	41	収益性指標	講義
	42		講義
	43	財務分析	講義
	44	安全性指標	講義
	45		講義
	46	財務分析	講義
	47	投資的指標	講義
	48		講義
	49	財務分析	講義
	50	総合評価	講義
	51		講義
	52	財務分析	講義・演習
	53	Excelを使った分析	講義・演習
	54		講義・演習
	55	財務分析	講義・演習
	56	Excelを使った分析	講義・演習
	57		講義・演習
	58	企業事例分析	講義
	59	有価証券報告書の活用	講義
	60		講義

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FA〕

W	時間	授業内容	授業方法
	61	企業事例研究	講義
	62	有価証券報告書より抽出	講義
	63		講義
	64	企業事例研究	講義
	65	有価証券報告書より抽出	講義
	66		講義
	67	企業事例研究	講義
	68	有価証券報告書より抽出	講義
	69		講義
	70	事例発表会	学生による発表
	71	二人一組での発表	学生による発表
	72		学生による発表
	73	最終課題	演習
	74	一人一社の分析	演習
	75		演習
	76	最終課題	演習
	77	一人一社の分析	演習
	78		演習
	79	最終課題	演習
	80	一人一社の分析	演習
	81		演習
	82	最終課題	演習
	83	一人一社の分析	演習
	84		演習
	85	最終課題	演習
	86	一人一社の分析	演習
	87		演習
	88	最終課題	演習
	89	一人一社の分析	演習
	90		演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FA〕

W	時間	授業内容	授業方法
	91	最終課題	演習
	92	一人一社の分析	演習
	93		演習
	94	最終課題	演習
	95	一人一社の分析	演習
	96		演習
	97	最終課題	演習
	98	一人一社の分析	演習
	99		演習
	100	最終課題	演習
	101	一人一社の分析	演習
	102		演習
	103	最終課題	演習
	104	一人一社の分析	演習
	105		演習

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目〔FP〕	選択	105時間
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年／イベントビジネス学科2年／事業創造学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
中島 由紀子	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
事務(小口処理業務、仕入れ業務、納品書・請求書作成業務等)、パソコンインストラクター、プログラマー	

(3) 授業概要

顧客の個人資産に関する情報を収集・分析し、顧客のライフプランやニーズに合わせたプランの立案や資産相談に必要とされる技能の習得をする。
--

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

ファイナンシャル・プランニング技能士3級の取得を目指す

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、普段の授業の取り組み姿勢、検定結果を総合的に判断し、評価する。
--

(6) 使用教材・教具

みんなが欲しかった！ FPの教科書3級

(7) 授業にあたっての留意点

--

(8) その他

--

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FP〕

W	時間	授業内容	授業方法
	1	科目内容説明、検定内容説明	講義
	2	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	3	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	4	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	5	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	6	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	7	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	8	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	9	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	10	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	11	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	12	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	13	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	14	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	15	A分野 ライフプランニングと資金計画	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	16	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	17	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	18	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	19	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	20	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	21	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	22	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	23	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	24	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	25	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	26	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	27	B分野 リスク管理	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	28	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	29	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	30	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FP〕

W	時間	授業内容	授業方法
	31	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	32	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	33	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	34	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	35	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	36	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	37	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	38	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	39	C分野 金融資産運用	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	40	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	41	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	42	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	43	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	44	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	45	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	46	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	47	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	48	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	49	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	50	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	51	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	52	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	53	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	54	D分野 タックスプランニング	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	55	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	56	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	57	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	58	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	59	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	60	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔FP〕

W	時間	授業内容	授業方法
	61	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	62	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	63	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	64	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	65	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	66	E分野 不動産	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	67	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	68	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	69	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	70	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	71	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	72	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	73	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	74	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	75	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	76	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	77	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	78	F分野 相続・事業承継	テキスト、プリントを使用しての講義、練習問題
	79	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	80	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	81	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	82	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	83	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	84	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	85	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	86	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	87	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	88	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	89	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説
	90	問題演習	プリントを使用しての問題演習・解説

科目名 選択科目〔FP〕

5

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
選択科目〔IT〕	選択	105
対象学科・学年	授業形態	
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年	対面授業と遠隔授業の併用実施	

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
窪田 浩	有
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	
営業、営業事務、企画業務、指導	

(3) 授業概要

応用としてのIT(情報技術)を、理論的に高めていく方向性と、既知のスキルに磨きをかけていく方向性と、新たなスキルを身につけていく方向性の3つを基本的な方向性と設定することで、これまでの総まとめから新たな価値の創造に向けてゼミ形式でディスカッションを中心に行っていく。
(受講者のニーズに応じて修正を加えていく予定)

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

【理論的に高める】⇒各種試験を目指すことも可(任意受験)
／情報処理技術者認定試験(サーティファイ)、基本情報技術者試験(国家試験)、ITパスポート試験(国家試験)など

【既知のスキルに磨きをかける】⇒officeアプリ、Web制作アプリ、動画制作アプリなど
／Word、Excel、Access、PowerPoint、Webデザイン&作成、動画編集、CG制作など

【新たなスキルを身につける】⇒officeアプリ、Web制作アプリ、動画制作アプリ、プログラミングアプリなど
／Access、Webデザイン&作成、動画編集、CG制作、Excelプログラミング、Pythonプログラミングなど

(5) 成績評価方法・基準

科目総時間数の80%以上の出席を前提とし、
個人、グループでの制作物のクオリティ:90% 日頃の授業態度:10%

(6) 使用教材・教具

各自のノートPC

(7) 授業にあたっての留意点

「学ぶ」というよりは自ら課題を設定して「挑戦する」気概を持って取り組むこと

(8) その他

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	1	オリエンテーション(選択科目のポジショニング)	講義
	2	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	3	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	4	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	5	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	6	選択科目(IT)の方向性選択	個別面談
	7	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	8	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	9	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	10	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	11	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	12	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	13	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	14	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	15	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	16	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	17	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	18	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	19	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	20	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	21	個人もしくはグループによる目標設定/プレゼン	企画・検討・プレゼン
	22	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	23	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	24	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	25	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	26	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	27	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	28	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	29	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	30	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	31	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	32	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	33	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	34	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	35	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	36	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	37	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	38	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	39	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	40	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	41	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	42	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	43	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	44	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	45	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	46	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	47	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	48	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	49	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	50	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	51	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	52	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	53	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	54	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	55	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	56	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	57	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	58	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	59	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	60	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	61	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	62	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	63	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	64	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	65	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	66	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	67	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	68	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	69	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	70	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	71	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	72	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	73	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	74	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	75	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	76	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	77	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	78	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	79	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	80	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	81	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	82	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	83	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	84	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	85	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	86	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	87	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	88	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	89	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	90	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 選択科目〔IT〕

W	時間	授業内容	授業方法
	91	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	92	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	93	中間発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	94	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	95	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	96	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	97	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	98	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	99	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	100	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	101	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	102	【知識】/【応用】/【創造】に分かれて演習	各々スケジュールに則った実習
	103	最終発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	104	最終発表(報告と課題)	プレゼンと評価
	105	最終発表(報告と課題)	プレゼンと評価

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
簿記会計 I	必修	78
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年／ビジネスライセンス学科オフィス事務コース1年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
藤井 貴志	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

企業会計における基本的な財務知識となる簿記を学ぶことで企業経営につなげていく。また、計算能力を高めることにより、経営力につなげていく。検定試験合格を目指していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験3級 合格

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、①検定試験の結果、②模擬試験結果を踏まえて総合的に評価していく。

(6) 使用教材・教具

全経簿記能力検定試験公式テキスト・問題集(ネットスクール出版)、電卓

(7) 授業にあたっての留意点

なし

(8) その他

なし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計 I

W	時間	授業内容	授業方法
1	1	学習・検定動機付け	担当講師の自己紹介、運営方針、目標設定
	2	身の回りの簿記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	3	身の回りの簿記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
2	4	身の回りの簿記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	5	身の回りの簿記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	6	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
3	7	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	8	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	9	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
4	10	仕訳と転記	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	11	決算の手続き(1)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	12	決算の手続き(1)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
5	13	現金(1)と当座預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	14	現金(1)と当座預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	15	現金(1)と当座預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
6	16	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	17	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	18	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
7	19	その他の費用と収益	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	20	手形	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	21	手形	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
8	22	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	23	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	24	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
9	25	その他の債権債務	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	26	現金(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	27	現金(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
10	28	現金(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	29	税金・引出金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	30	有価証券と有形固定資産	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計 I

W	時間	授業内容	授業方法
11	31	有価証券と有形固定資産	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	32	株式の発行	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	33	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
12	34	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	35	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	36	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
13	37	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	38	決算の手続き(2)	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	39	精算表・財務諸表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
14	40	精算表・財務諸表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	41	精算表・財務諸表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	42	精算表・財務諸表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
15	43	伝票会計・試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	44	伝票会計・試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	45	伝票会計・試算表	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
16	46	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	47	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	48	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
17	49	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	50	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	51	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
18	52	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	53	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	54	解説	過去問題を使用して解説
19	55	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	56	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	57	解説	過去問題を使用して解説
20	58	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	59	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	60	解説	過去問題を使用して解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計 I

W	時間	授業内容	授業方法
21	61	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	62	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	63	解説	過去問題を使用して解説
22	64	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	65	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	66	解説	過去問題を使用して解説
23	67	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	68	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	69	解説	過去問題を使用して解説
24	70	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	71	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	72	解説	過去問題を使用して解説
25	73	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	74	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	75	解説	過去問題を使用して解説
26	76	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	77	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	78	解説	過去問題を使用して解説

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
簿記会計Ⅱ	必修	102
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科1年／ビジネス秘書・事務学科1年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
藤井 貴志	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

企業会計における基本的な財務ツールとなる簿記を学ぶことで企業経営につなげていく。また、計算能力を高めることにより、経営力につなげていく。検定試験合格を目指していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験2級商業簿記 合格

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、①検定試験の結果、②模擬試験結果を踏まえて総合的に評価していく。

(6) 使用教材・教具

全経簿記能力検定試験公式テキスト・問題集(ネットスクール出版)、電卓

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	学習・検定動機付け	担当講師の自己紹介、運営方針、目標設定
	2	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	3	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	4	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	5	商品売買	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	6	当座預金とその他の預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	7	当座預金とその他の預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	8	当座預金とその他の預金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	9	手形等の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	10	手形等の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	11	手形等の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	12	手形等の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	13	手形等の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	14	有価証券	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	15	有価証券	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	16	固定資産	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	17	2級・固定資産の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	18	2級・固定資産の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	19	2級・固定資産の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	20	2級・固定資産の処理	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	21	引当金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	22	引当金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	23	引当金	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	24	株式の発行	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	25	株式の発行	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	26	株式の発行	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	27	株式の発行	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	28	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	29	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	30	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	32	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	33	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	34	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	35	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	36	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	37	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	38	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	39	決算	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	40	本支店会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	41	本支店会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	42	本支店会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	43	本支店会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	44	本支店会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	45	本支店会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	46	帳簿組織・伝票会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	47	帳簿組織・伝票会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	48	帳簿組織・伝票会計	テキスト・プリントを使用した講義、問題演習
	49	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	50	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	51	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	52	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	53	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	54	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	55	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	56	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	57	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	58	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	59	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	60	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	61	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	62	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	63	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	64	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	65	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	66	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	67	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	68	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	69	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	70	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	71	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	72	対策問題	対策プリントにて問題演習・解説
	73	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	74	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	75	解説	過去問題を使用して解説
	76	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	77	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	78	解説	過去問題を使用して解説
	79	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	80	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	81	解説	過去問題を使用して解説
	82	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	83	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	84	解説	過去問題を使用して解説
	85	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	86	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	87	解説	過去問題を使用して解説
	88	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	89	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	90	解説	過去問題を使用して解説

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計Ⅱ

W	時間	授業内容	授業方法
	91	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	92	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	93	解説	過去問題を使用して解説
	94	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	95	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	96	解説	過去問題を使用して解説
	97	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	98	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	99	解説	過去問題を使用して解説
	100	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	101	模擬試験	過去問題を使用して問題演習
	102	解説	過去問題を使用して解説
	103		
	104		
	105		
	106		
	107		
	108		
	109		
	110		
	111		
	112		
	113		
	114		
	115		
	116		
	117		
	118		
	119		
	120		

(1) 基本情報

科目名	必修・選択	授業時間総数
簿記会計Ⅲ	必修	54
対象学科・学年		
オフィスビジネス学科2年／ビジネス秘書・事務学科2年		対面授業と遠隔授業の併用実施

(2) 担当教員

教員名	実務経験の有無
藤井 貴志	無
実務経験の職種と業務内容【実務経験有の場合のみ記載】	

(3) 授業概要

企業会計における基本的な原価計算ツールとなる工業簿記を学ぶことで企業経営につなげていく。また、計算能力を高めることにより、経営力につなげていく。検定試験合格を目指していく。

※具体的な授業計画、授業方法は別紙授業計画書を参照

(4) 到達目標

全国経理教育協会主催 簿記能力検定試験2級工業簿記 合格

(5) 成績評価方法・基準

当授業への出席率80%を前提として、①検定試験の結果、②模擬試験結果を踏まえて総合的に評価していく。

(6) 使用教材・教具

全経公認簿記能力検定試験テキスト・問題集、筆記用具、電卓

(7) 授業にあたっての留意点

特になし

(8) その他

特になし

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計Ⅲ

W	時間	授業内容	授業方法
	1	工業簿記の基礎(原価計算体験)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	2	工業簿記とは	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	3	工場で製品が作られるまで	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	4	製造原価の分類	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	5	材料費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	6	材料費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	7	労務費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	8	労務費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	9	経費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	10	経費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	11	製造間接費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	12	製造間接費会計	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	13	工業簿記の勘定連絡図	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	14	工業簿記の勘定連絡図	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	15	総合原価計算の計算過程	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	16	総合原価計算の計算過程	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	17	単純総合原価計算	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	18	単純総合原価計算	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	19	個別原価計算	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	20	個別原価計算	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	21	問題演習(原価の種類)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	22	問題演習(原価の種類)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	23	問題演習(仕訳対策)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	24	問題演習(仕訳対策)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	25	問題演習(計算対策)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	26	問題演習(計算対策)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	27	問題演習(計算対策)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	28	問題演習(総合問題)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	29	問題演習(総合問題)	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	30	問題演習(総合問題)	テキスト・プリントを使用した講義・演習

【別紙】

授 業 計 画 書

科目名 簿記会計Ⅲ

W	時間	授業内容	授業方法
	31	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	32	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	33	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	34	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	35	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	36	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	37	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	38	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	39	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	40	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	41	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	42	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	43	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	44	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	45	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	46	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	47	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	48	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	49	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	50	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	51	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	52	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	53	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	54	模擬問題演習	テキスト・プリントを使用した講義・演習
	55		
	56		
	57		
	58		
	59		
	60		